

甲府工業高校専攻科棟建設

本県産業の持続的な発展を支える人材を育成するため、甲府工業高校に高度な専門教育を行う専攻科棟を整備する。

1. 整備概要

所在地：甲府市塩部2丁目2266-1他
(甲府工業高校の南側飛び地内にある弓道場及びテニスコート敷地)

敷地面積：5,787.60 m²

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

階数：地上2階

供用予定：平成32年4月

学校規模：40人(定員20人×2学年)

学科構成：1学科構成

(機械系15人、電子系5人の2コース)

施設整備：校舎(本館、実習棟)、駐輪場

事業費：7.6億円程度



床面積

1階 床面積	1,375.97 m ²
2階 床面積	960.95 m ²
延べ面積	2,336.92 m ²

2. 設計コンセプト

機械電子産業が継続して発展するための人材育成施設

機械電子産業の中核を担う人材を育成するため、より高度な実験・実習にウエイトをおいた施設の整備。

- ・生徒が企業と連携して修了研究に取り組むための研究室を設置。
- ・各コースで利用する室は各々まとめて配置。

地域に密着した教育施設

地元企業と連携して人材を育成し、県内就職の定着を目指す。

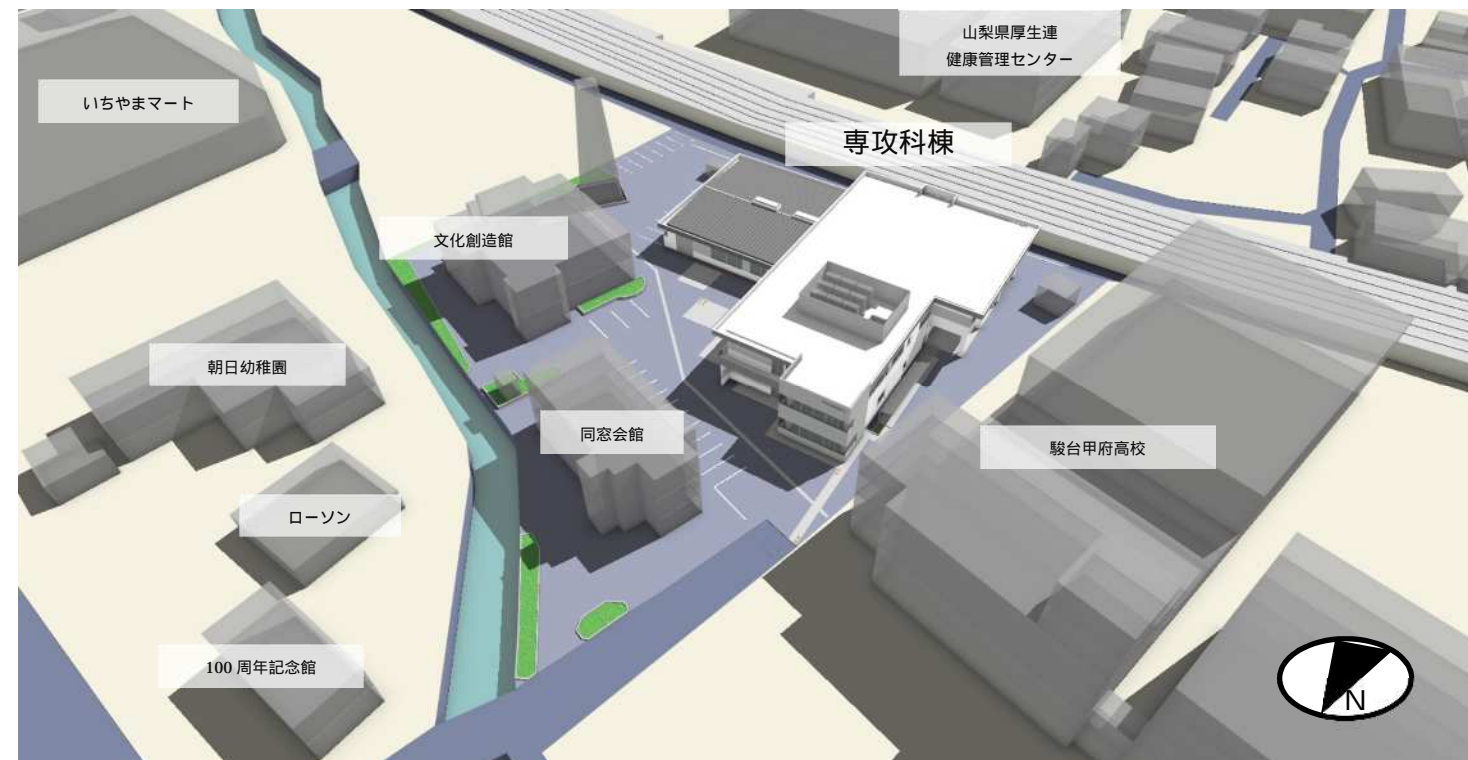
- ・県内企業への長期の企業実習等、地元企業と連携した人材育成。
- ・修了研究は、学校だけでなく、就職内定先企業の指導、協力のもと実施。

本校舎等と調和したキャンパスの構築

本校舎等との調和を意識した建物の配置や形態により、一体感のある雰囲気を出し。

- ・専攻科校舎の外壁の色合いを本校舎と合わせ、校内施設の調和と一体感を出し。
- ・各建物で共用できる広場を敷地中央に設け、敷地内施設の一体感を出し。

3. 配置図



4. スケジュール

< 施設整備関係 >

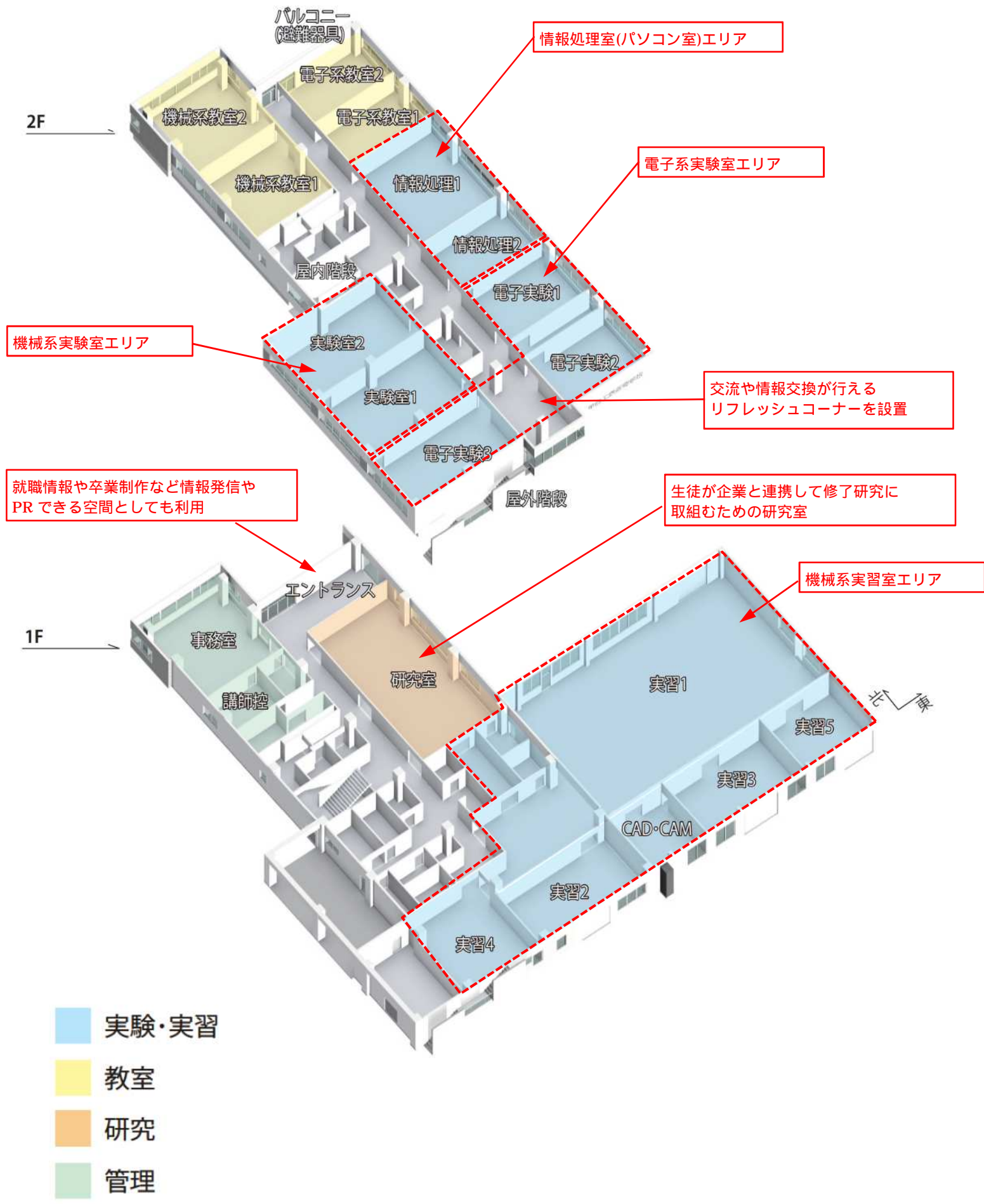
項目	H29年度		H30年度		H31年度		H32年度	
	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月
用地測量	[Progress Bar]							
地質調査	[Progress Bar]							
建築設計	[Progress Bar]							
解体工事			[Progress Bar]					
校舎建設			[Progress Bar]		[Progress Bar]			
外構工事							[Progress Bar]	

供用開始

< 人材育成・輩出関係 >

人材育成関係	H32年度		H33年度		H34年度		H35年度		H36年度		...
	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	
専攻科1期生(20名)	入学		修了		[Progress Bar]		[Progress Bar]		[Progress Bar]		技術者 20名を県内企業に輩出
専攻科2期生(20名)			入学		[Progress Bar]		[Progress Bar]		[Progress Bar]		技術者 20名を県内企業に輩出
専攻科3期生(20名)					入学		[Progress Bar]		[Progress Bar]		技術者 20名を県内企業に輩出

5. 平面図



6. 外観図

